



2025年9月11日

各 位

会社名 株式会社アクセルスペースホールディングス
代表者名 代表取締役 中村 友哉
(コード番号：402A 東証グロース市場)
問合せ先 取締役経営管理本部長 折原 大吾
(TEL. 03-6262-6105)

(訂正) 「事業計画及び成長可能性に関する事項」の一部訂正に関するお知らせ

当社は、2025年8月13日に公表いたしました「事業計画及び成長可能性に関する事項」の一部に訂正すべき事項がございましたので、下記のとおり訂正いたします。

記

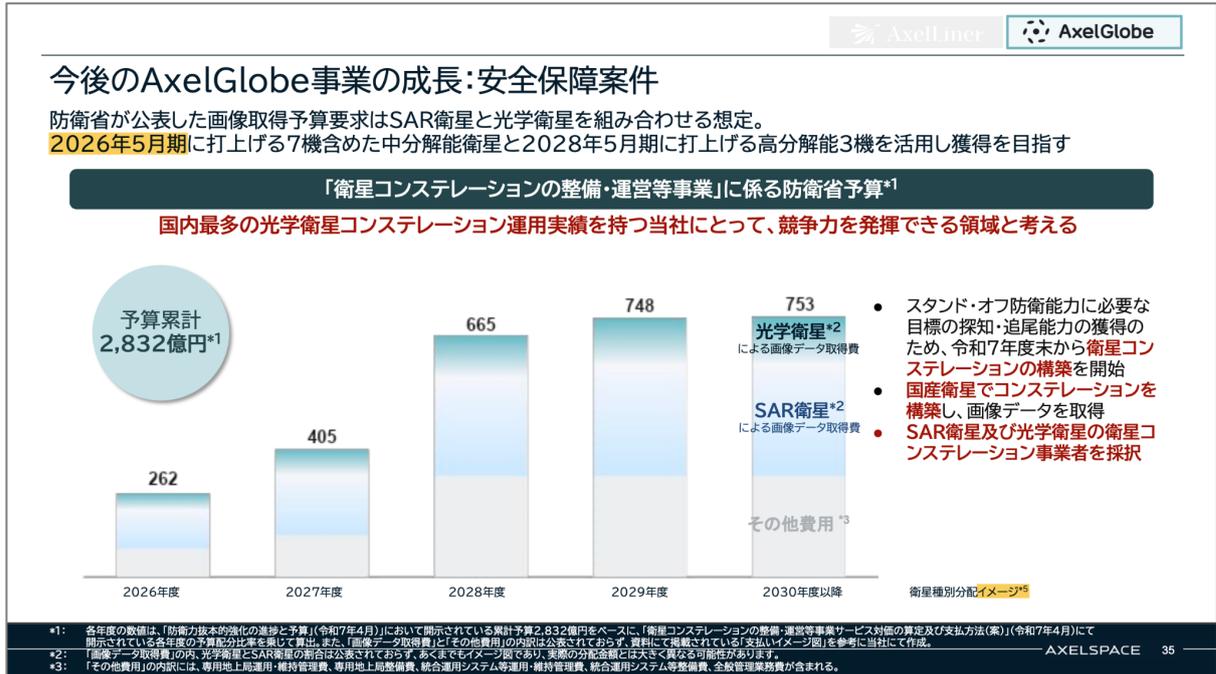
1. 訂正の理由

「事業計画及び成長可能性に関する事項」の発表後に、開示内容の一部に誤りがあることが判明したため、これを訂正するものであります。

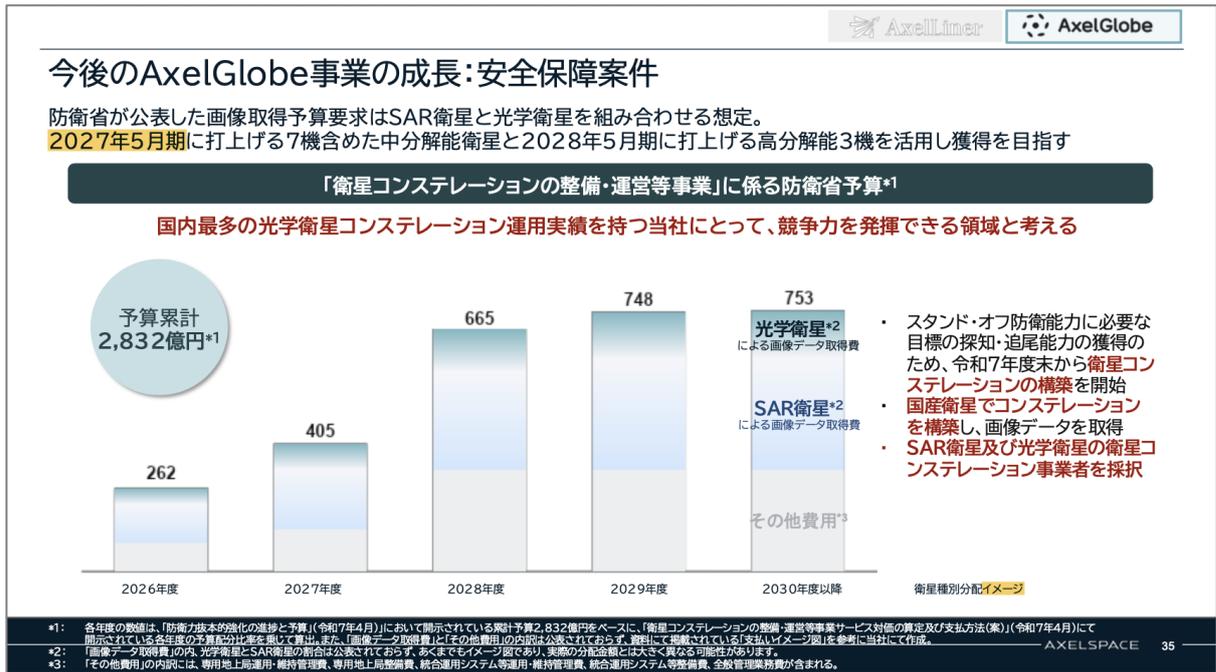
2. 訂正の内容

訂正箇所は黄色ハイライトにて表示しています。また、訂正後の「事業計画及び成長可能性に関する事項」については、当社ホームページ (<https://www.axelspacehd.com/ja/ir/>) に掲載いたします。

(訂正前)



(訂正後)



(訂正前)

政府系案件を中心とした幅広いパイプライン

2026年5月期以降に複数の政府系機関案件、民間企業案件のパイプラインを保有

事業	顧客		プロジェクト ^{*1*2*3}	プロジェクト 想定期間 ^{*1*2*3}
AxelLiner事業	政府系機関	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)	経済安全保障重要技術育成プログラム(K Program) ^{*4}	～2032年5月期
AxelLiner事業	政府系機関	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)	超小型衛星コンステレーション技術開発実証事業 ^{*5*6}	～2027年5月期
AxelGlobe事業	政府系機関	経済産業省	多衛星のオンデマンドタスキング及びデータ生産・配信技術の研究開発	～2027年5月期
AxelGlobe事業	政府系機関	防衛省	画像データの取得(その11-2) ^{*7}	～2026年5月期
AxelGlobe事業	民間企業	SSA案件 ^{*8}	宇宙状況把握(SSA: Space Situational Awareness)	-

*1: 契約済みのプロジェクトについては、プロジェクトの失敗や中止等の事情により想定した時期に売上が計上されない可能性があります。また、プロジェクトは通常単年ごとに契約が更新され(複数年契約となる場合もあり)、プロジェクト自体が取りやめられる場合には契約が更新されない可能性があります。更に、ステージゲート審査(中間評価)、その他の事情により案件が頓挫した場合、その時点以降の未契約分の売上が計上されない可能性があります。また、未契約分については、仮に契約が締結されたとしても、実際の受注時期とは大きく異なる可能性があります。また、本ページには将来情報が含まれています。将来情報の前提、限界、制約、リスクについては61ページをご参照ください。

*2: ステージゲート審査(中間評価)、その他の事情により案件が頓挫した場合、その時点以降の未契約分の売上が計上されない可能性があります。また、未契約分については、現時点におけるプロジェクト-時期の見込みであるため、仮に契約が締結されたとしても、当該時期と、実際の受注時期とは大きく異なる可能性があります。また、本ページには将来情報が含まれています。将来情報の前提、限界、制約、リスクについては61ページをご参照ください。

*3: 契約済みのプロジェクトについては、ステージゲート審査(中間評価)、プロジェクトの失敗や中止等の事情により想定した時期に売上が計上されない可能性があります。また、単年ごとに契約を更新するプロジェクトであり、プログラム自体が取りやめられる場合には契約が更新されない可能性があります。

*4: 案件概要は22ページ、案件詳細は28ページをご参照ください。

*5: 案件概要は22ページ、案件詳細は28ページをご参照ください。

*6: 本プロジェクトは、2021年-2022年度は経済産業省が実施し、2023年度-2026年度はNEDOに引き継がれたものです。毎年度補助金の上限が通知される方式で、NEDOの会計年度2026年度までは交付が決定しています。

*7: 本プロジェクトによる収入は、営業外収益(補助金による収入)として計上されるものです。

*8: 防衛省情報本部「令和6年度契約入札情報 第256号 画像データの取得(その11-2)」です。

*9: 本プロジェクトの当該企業は非公開となります。また、プロジェクト総額、想定期間が決まっておりますが、当該企業との契約により今後も継続的な役務提供が見込まれております。

AXELSPACE 36

(訂正後)

政府系案件を中心とした幅広いパイプライン

2026年5月期以降に複数の政府系機関案件、民間企業案件のパイプラインを保有

事業	顧客		プロジェクト ^{*1*2*3}	プロジェクト 想定期間 ^{*1*2*3}
AxelLiner事業	政府系機関	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)	経済安全保障重要技術育成プログラム(K Program) ^{*4}	～2032年5月期
AxelLiner事業	政府系機関	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)	超小型衛星コンステレーション技術開発実証事業 ^{*5*6}	～2027年5月期
AxelGlobe事業	政府系機関	経済産業省	多衛星のオンデマンドタスキング及びデータ生産・配信技術の研究開発	～2027年5月期
AxelGlobe事業	政府系機関	防衛省	画像データの取得(その11-2) ^{*7}	～2026年5月期
AxelGlobe事業	民間企業	SSA案件 ^{*8}	宇宙状況把握(SSA: Space Situational Awareness)	-

*1: 契約済みのプロジェクトについては、プロジェクトの失敗や中止等の事情により想定した時期に売上が計上されない可能性があります。また、プロジェクトは通常単年ごとに契約が更新され(複数年契約となる場合もあり)、プロジェクト自体が取りやめられる場合には契約が更新されない可能性があります。更に、ステージゲート審査(中間評価)、その他の事情により案件が頓挫した場合、その時点以降の未契約分の売上が計上されない可能性があります。また、未契約分については、仮に契約が締結されたとしても、実際の受注時期とは大きく異なる可能性があります。また、本ページには将来情報が含まれています。将来情報の前提、限界、制約、リスクについては61ページをご参照ください。

*2: ステージゲート審査(中間評価)、その他の事情により案件が頓挫した場合、その時点以降の未契約分の売上が計上されない可能性があります。また、未契約分については、現時点におけるプロジェクト-時期の見込みであるため、仮に契約が締結されたとしても、当該時期と、実際の受注時期とは大きく異なる可能性があります。また、本ページには将来情報が含まれています。将来情報の前提、限界、制約、リスクについては61ページをご参照ください。

*3: 契約済みのプロジェクトについては、ステージゲート審査(中間評価)、プロジェクトの失敗や中止等の事情により想定した時期に売上が計上されない可能性があります。また、単年ごとに契約を更新するプロジェクトであり、プログラム自体が取りやめられる場合には契約が更新されない可能性があります。

*4: 案件概要は22ページ、案件詳細は28ページをご参照ください。

*5: 案件概要は22ページ、案件詳細は28ページをご参照ください。

*6: 本プロジェクトは、2021年-2022年度は経済産業省が実施し、2023年度-2026年度はNEDOに引き継がれたものです。毎年度補助金の上限が通知される方式で、NEDOの会計年度2026年度までは交付が決定しています。

*7: 本プロジェクトによる収入は、営業外収益(補助金による収入)として計上されるものです。

*8: 防衛省情報本部「令和6年度契約入札情報 第256号 画像データの取得(その11-2)」です。

*9: 本プロジェクトの当該企業は非公開となります。また、プロジェクト総額、想定期間が決まっておりますが、当該企業との契約により今後も継続的な役務提供が見込まれております。

AXELSPACE 36

以上